

木之本警察署協議会議事録

開催日時	令和5年6月22日（木）午後2時30分～午後5時15分	
開催場所	木之本警察署 3階会議室	
出席者	委員	織田しげみ会長、大橋基明副会長、吉田源市委員 雨森正次委員、立花丈太郎委員
	警察	署長、次長、会計課長、生活安全刑事課長、地域課長 交通課長、警務係長、警備係長
議事概要		
1 署長挨拶		
署長から、「警察署協議会は、皆様から住民の代表という立場で意見、要望を聴き、業務に反映させていくことを目的としている。本日は、警察業務への理解を深めていただき、警察活動に対する忌憚のない意見等をお願いする。」旨の挨拶がなされた。		
2 警察署協議会の概要説明		
3 委員及び警察幹部の自己紹介		
4 会長及び副会長の選出		
委員の互選により、会長に織田委員が選出され、会長の指名により、大橋委員が副会長にそれぞれ選出された。		
5 当署留置施設の見学		
6 会長挨拶		
会長から、「委員の皆様には、住民の代表として、警察署の業務に対する建設的な意見・要望を遠慮なく積極的に発言していただきたい。警察は、その発言を吸い上げ、日々の活動に反映していただきたい。」旨の挨拶がなされた。		
7 協議		
(1) 警察署取組状況と管内情勢について		
警察から各課の業務取組状況について説明があった。		
(2) 警察活動に対する意見・要望等		
委員から、「『ビワイチ』の走行ルートとなっている国道303号線は、下り坂でスピードも出る箇所があり、危険を感じている。道路整備が不十分であり、警察から道路管理者に働き掛けてもらいたい。」、「管内は山が多く、琵琶湖もあることから、ドローンの活用が警察業務に効果的ではないか。」		

旨の意見・提言があり、警察から、「ビワイチコースの安全対策については、積極的に道路管理者に要望していくとともに、警察としても注意喚起、啓発を実施していく。」、「警察署によっては、管内のドローン業者と協定を締結している署もある。災害発生時等におけるドローンの活用は非常に効果的であり、当署としても考えていく。」旨の説明があった。

また、委員から、「パトカーで町内を通過するだけでも犯罪抑止につながるので、引き続きパトロールをお願いしたい。」、「小学生の登校の見守り活動の際にパトカーからマイクで挨拶をしてもらい、朝から元気をもらえた。幼稚園前等を通る際、園児等にもマイクを使用した挨拶をお願いしたい。」旨の要望があり、警察から、「パトロールは継続して実施する。」、「受持ちの勤務員が休みでも各地域をカバーする体制を整えている。交通安全日の朝にパトカーでパトロールしているが、その際に街頭で立番してくださるボランティアの方に対して、感謝の気持ちを込めてマイクで挨拶させていただいている。署員に対しては、引き続き、マイクを活用した声掛けを指示する。」旨の説明があった。

そのほか、委員から、「先日、自宅に詐欺電話が掛かってきたことで、身近な犯罪だと感じ、近所の人にも共有した。」、「小さなことでも素早く対応していただけることで警察に対する信頼が増すものである。」旨の発言がなされ、警察から、「詐欺被害に遭われた方は、大半の方が他人事と思っている。自分のこととして捉え、近所の人に話していただけることは、効果的でありがたい。」、「今後も住民の目線に立った、住民の安全安心を第一に考えた活動を行っていく。」旨の説明があった。

### (3) 令和5年度協議会の協議テーマについて

「高齢者と子どもの安全安心確保対策」に決定した。

## 8 次回協議会日程

令和5年9月中旬に開催されることとなった。